

であいの里広報

令和6年2月15日(2024年) No.166
出合校区協議会(であいの里) 兵庫県養父市出合 249
Tel 079-667-8020 Fax079-667-8022
<http://www.deaikyo.com/>(ホームページ)
facebook 出合校区協議会検索

第13回 “であいの里ひなまつり” 開催

このたびの能登半島の大規模地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を祈るばかりです。いつ、どこで、誰がこのような大災害に襲われるかわかりません。備えあれば憂いなし、最低限の備えは準備しておきましょう。

今年も、子どもたちの健やかな成長と平穏な日々が過ごせることを願って3月3日から1カ月間“であいの里ひなまつり”を開催します。

今回は“書道家華汀作品展”、また、書道パフォーマンス、体験教室のイベントも計画しています。

おさそいあわせお越しくさせていただきますようご案内申し上げます。

とき:令和6年3月3日(日)~4月3日(水) 毎日 9:30~16:00

ところ:であいの里 (養父市出合 249 出合コミュニティセンター、旧出合小学校)



ひなまつりの写真は前年度の様子です



【展示品】 人形 約千体
葛畑土人形、七段飾り、御殿びな
吊るし飾り、市松人形、子どもの着物
関宮こども園のおひなさま 他

【加工品販売】
漬物、もち、あんもち、ぼたもち
焼きかきもち、赤飯 他
(土・日曜日だけの品もあり)

【ひなまつり展示準備のお願い】 2月23日~
展示完成まで主に午前中に行きます。お手伝い
いただける方はどなたでも都合の良い日にお願
いしたくよろしくお願いいたします。

裏面でもご覧ください

ひなまつり同時開催・書道家華汀氏をお招きして・【担当:文化部会】

「書道家 華汀作品展」

3月3日(日)~3月31日(日) であいの里 研修室

書道パフォーマンス見学 3月3日(日) 13:30~

体育館にて、おひなさまにも見守られながら揮毫していただきます



写真は華汀氏の書道パフォーマンスの様子



書道体験教室 3月31日(日)

①10:00~11:30 ②13:30~15:00 研修室2にて:無料

幼児から一般の方 どなたでも気軽に体験してみてください

上記の都合の良い時間にお越しください 道具等は不要です

* カレンダーへの書(カレンダーはあります):有料

* Tシャツや手拭いなどを持参いただければ書いていただけます:有料:500円程度

関宮学園トピックス 2月7日(水) ドローン実証実験関宮学園見学会

ドローンによる物資輸送の実証実験が関宮学園~出合診療所~轟高原ルートで行われました。当日は雨でフライトは中止となりましたが、子どもたちはドローンの説明を聞いたり、機体を見たり、コントローラーをさわったりしました。翌日はグランドから飛び立つドローンを見ることができました。



関宮学園 HP <http://yabuboard.ed.jp/sekinomiyagakuen/>

主な事業計画等

- 2月20日(火)養父市地域自治組織連絡協議会代表者推進員合同会議 YBアガ 会長 局長
- 2月21日(水)出合いカフェ
- 2月23日(金)~3月2日(土) ひなまつり、書道展準備
- 2月28日(水) 関宮地域自治組織連絡協議会打合せ
- 3月3日(日)~4月3日(水) **であいの里ひなまつり**、3月3日(日)~3月31日(日)書道作品展

主な活動経過等

- 1月16・30日(火)加工技術アグリ研究会の枝豆料理試作。普せ2名来館
- 1月17日(水)市国家戦力特区課ドローン実証実験打合せ来館
- 1月19日(金)施設整備打合せ
- 1月24日(水)大雪警報(出合いカフェ中止)
- 1月30日(火)文化部会
- 2月5日(月)運営委員会
- 2月6日(火)ひょうごの農とくらし研究発表大会3名
- 2月6~8日(火~木)市国家戦力特区課ドローン実証実験
- 2月8日(木)ひな準備手芸品作り
- 2月15日(木)朝来健康福祉事務所調理室検査来館

**令和5年度
タウンミーティング
報告 パート2
(2回にわけて掲載しました)**



今年度より、タウンミーティングの地区開催が(1回/2年)になります。区民の方の要望もあり、遅くありませんでしたが、参加出来なかった方にも内容を知って頂く為、市の方に議事録をお願いし、広報に掲載する事にしました。
今回は最終です。



【轟・男性】

出合校区で民間スーパーから移動販売のテスト販売することになった。今はまだ大丈夫だが、今後は買い物と通院で困る人が出てくる。移動販売の支援はあるのか。



【市長】

買い物・通院の問題は約10年前から顕在化していた。市は移動販売の協議会を設置し、移動販売車の購入補助や車検代補助を行ってきたが、個人商店側も後継者不足、高齢化で移動販売する人も減ってきている。このたび、民間スーパーから移動販売がしたいと市にも相談があった。安心見守りネットワークにも入ってもらえたようである。移動販売する商店も減ってきている中なので、できるだけ多くのエリアをカバーできるように持続していきたい。
通院の移動手段も課題となっている。小さな拠点づくりの中でモデルとして移動手段をどうするか検討、実証していきたい。全て行政で行うことも難しいかもしれないので自治協でのカバーも検討してもらえれば。例えば買い物支援でいえば、建屋自治協では、自治協内にミニコンビニをやっている。地域にあったサポートを考えてもらえれば。

【轟・男性】

こども・夢・えがお部の全ての妊婦への面談実施 95%→98%となっているが100%にすべきではないか。



【世登部長】

妊婦面談 100%の件ですが、母子健康手帳を渡す時に面談しているのが 100%になっていると思うが確認させてください。
(調査)
98%となっているのは、里帰り出産や早産で入院中の方には面談が不可能な場合が2%程度あるため、これらを除いて100%となるよう目標を変更します。

【轟・男性】

本日の参加者は、タウンミーティングで質問し、市の回答を聞けるが、本日の参加者以外にもこのやりとりを知ってもらい、次の参加につなげたいので議事録をフィードバックしてもらえないか。

【安達課長】

議事録をお渡しします。



【轟・男性】

ライフラインの確保はどこが責任を持つのか。基幹道路の除雪は市がしてくれているが、村中の市道は除雪してくれないので区民が交代でやっている。除雪路線に認定されれば誰かが請け負ってやってもらえるが認定されなければ燃料代も委託金も出ない。除雪路線に認定されるかされていないで住民負担に大きな差がでている。除雪路線に認定してもらえないか。



【圓山技監】

市道の管理はしていくが、市道延長 514 kmのうち、除雪路線は約300kmとなっている。除雪路線は一定の基準をもち、市道の幅員や通行量等により選定しているのご理解いただきたい。

【市長】

市道の管理について、傷んだものは市が修繕をするが、日常の維持管理のうち、草刈りや泥の清掃、除雪などは住んでいる人をお願いしないといけない部分もある。一定の時間までに除雪する早朝除雪を行っており、時間的制約もあるのでどうしても必要なところを除雪路線として認定している。

【小路頃・男性】

国全体で人口は減っているのに増えている地域もある。市内でも同じである。人は便利な場所に住もうとする。買い物や通院に距離があり、除雪も大変な不便な地からは若い人が出て行っているのが実情。住んでいる人が住みよい環境を作るのが大事ではないか。



【市長】

不便という失礼だが雪が多い地域には多くの予算をかけており、充分ではないかもしれないが不便さを解消してきていることも事実である。その中で行政の届かない部分を住民のみなさんにも一定の部分をお願いしたいと申し上げてきているところ。いずれにしても住んでいる人が誇りをもって住むことが必要。厳しいこともあるが笑顔で楽しんで生活することで子どもも住んでくれるかもしれないので、誇りを持って住むことが大事だと考えている。

ドローン配送実証実験

1. 実施日
令和6年2月6・7日・8日(火~木)
*6日・7日で実験 8日実際に物を配送
2. 実証候補地(ルート)
① 関宮地域局~出合コスモ(グラント)
② 関宮学園~出合診療所~轟区
*民家の上空は飛行しません



12月の議会で議員より下記内容で一般質問がありました。

1. 自治協に関する質問
【自治協の果たした役割は】
【人件費の支えが必要】
2. 高齢化の進む市内豪雪地帯
【豪雪地帯に特別な支援を】
*興味のある方は、新聞(通信)が事務局にありますので連絡ください。

